

世田谷区における中小企業の景況

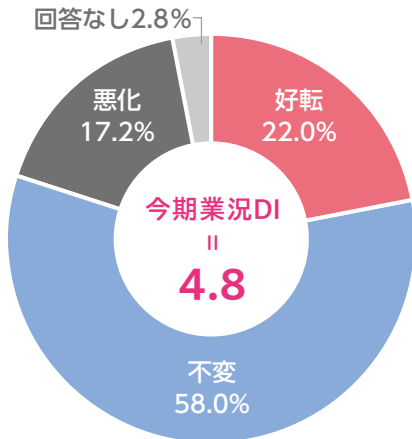
東京都・全国との比較等は東京商工会議所
世田谷支部HPに掲載しています。
右記二次元コードよりご覧いただけます。



業 況

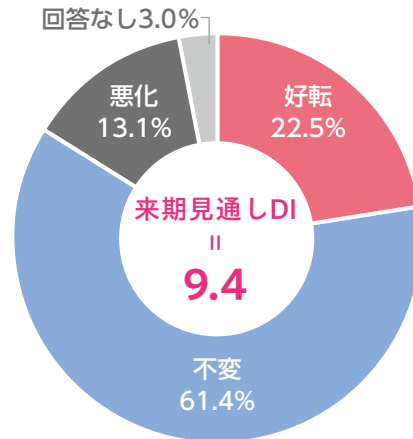
今期(2026年4~6月期実績)の業況DIは、+4.8ポイントで前期から+3.5ポイント改善した。
来期の業況見通しDIは+9.4ポイントとなり、前回調査より+6.7ポイント改善する見通し。

今期の業況(前期との比較)



DI 4.8=
好転22.0%-悪化17.2%
※前回調査(1.3)から
3.5ポイント改善

来期の見通し(今期との比較)



DI 9.4=
好転22.5%-悪化13.1%
※前回調査(2.7)から
6.7ポイント改善

DI (Diffusion Index) とは ?

DIとは、各設問の項目について、「増加」「好転」したとする企業の割合から、「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値です。したがってDIがプラスを示している場合は、全体として「増加」「好転」とする企業が多く、景気(またはそれぞれの要素)が上向きの傾向にあることを示します。逆にマイナスを示している場合は、景気が低迷の傾向にあることを示します。

DI = (景況判断指数)

景気が「好転」したと回答した企業の割合

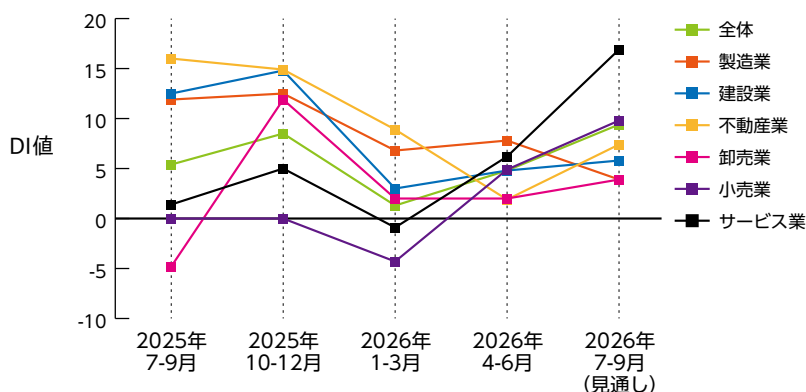
マイナス

景気が「悪化」したと回答した企業の割合



業種別の動向

今期の業種別DIは、「小売業」+4.9(前期比+9.2)、「サービス業」+6.2(同+7.1)、「建設業」+4.8(同+1.8)など4指標で増加した。悪化したのは「不動産」+1.9(同▲7.0)のみであった。来期は「製造業」+3.9(当期比▲3.9)のみ悪化、その他「サービス業」+16.9(同+10.7)、「不動産業」+7.4(同+5.5)、「小売業」+9.8(同+4.9)などの5業種は増加する見通し。



全 体	5.4	8.5	1.3	4.8	9.4
製 造 業	11.9	12.5	6.8	7.8	3.9
建 設 業	12.5	14.8	3.0	4.8	5.8
不 動 産 業	16.0	14.9	8.9	1.9	7.4
卸 売 業	▲4.8	11.9	2.0	2.0	3.9
小 売 業	0.0	0.0	▲4.3	4.9	9.8
サービ業	1.4	5.0	▲0.9	6.2	16.9
	2025年 7-9月	2025年 10-12月	2026年 1-3月	2026年 4-6月	2026年 7-9月 (見通し)